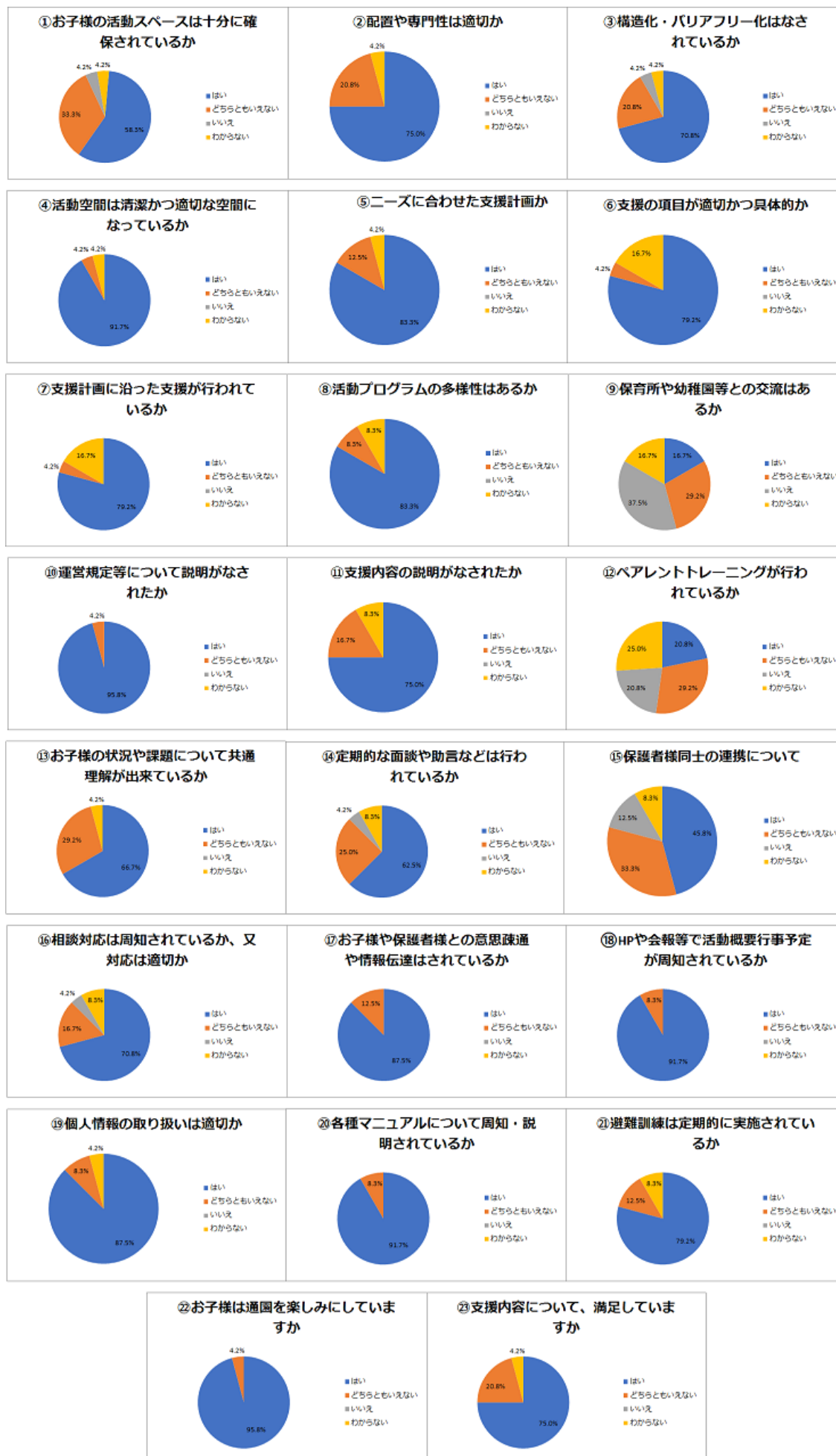
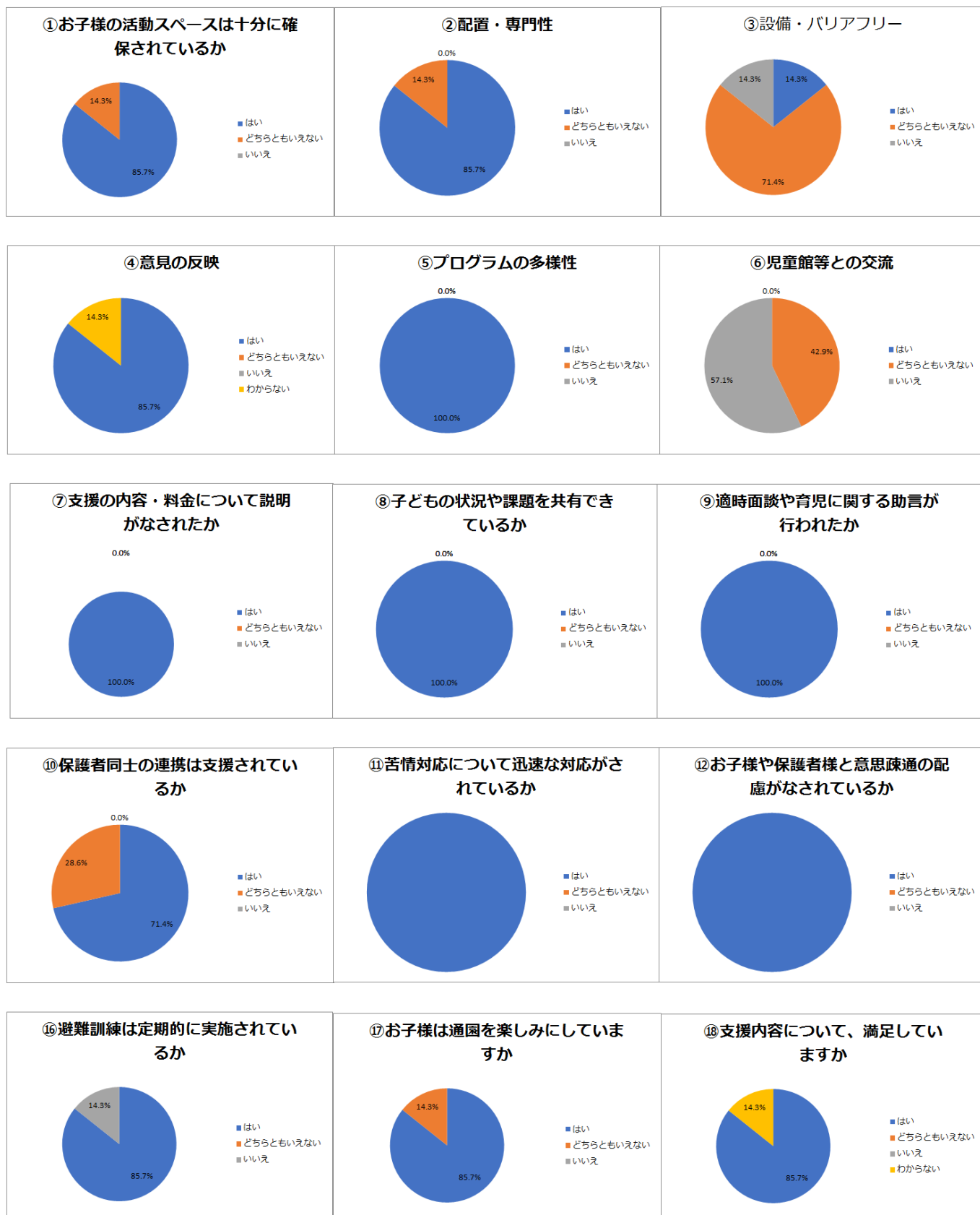
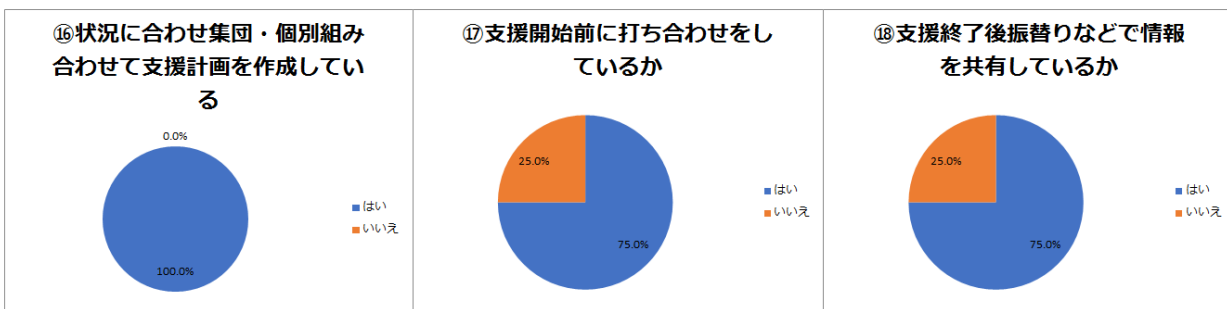
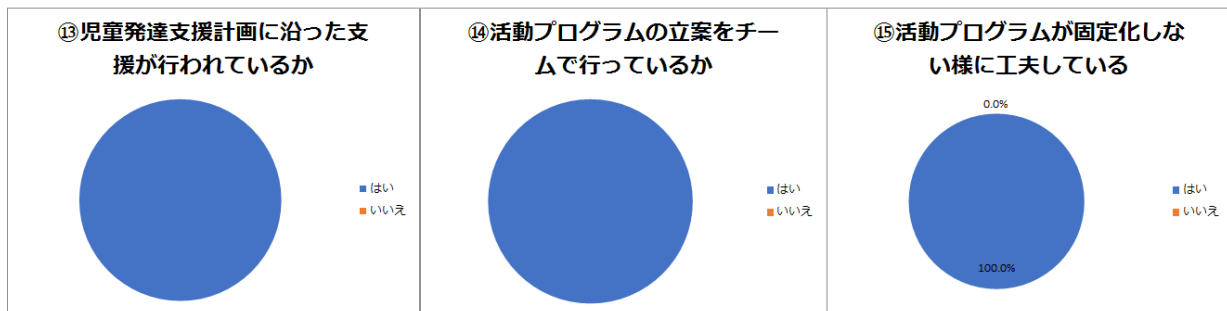
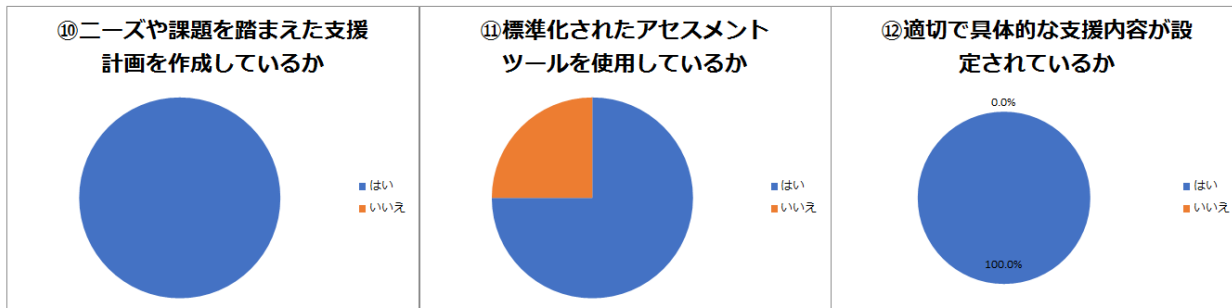
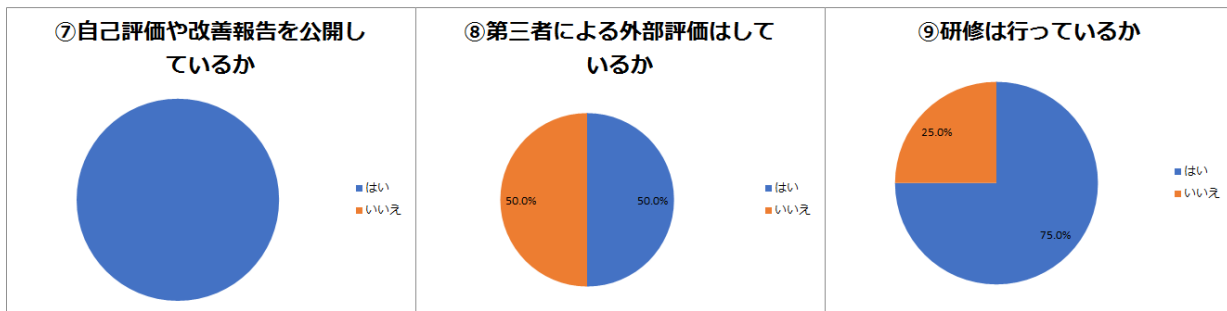
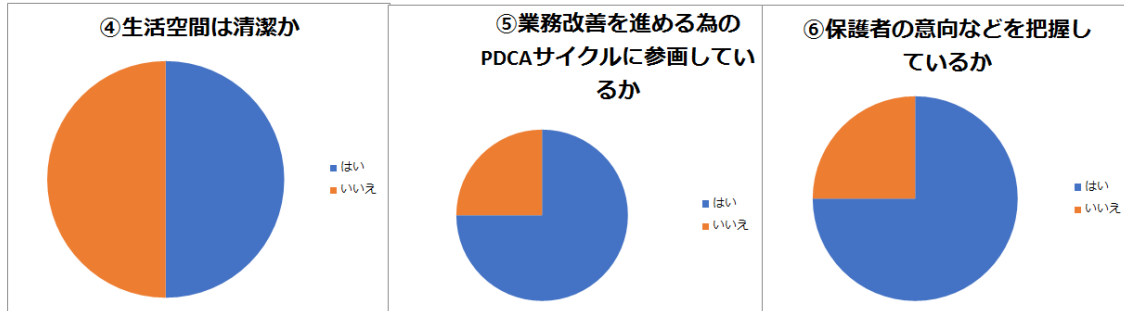
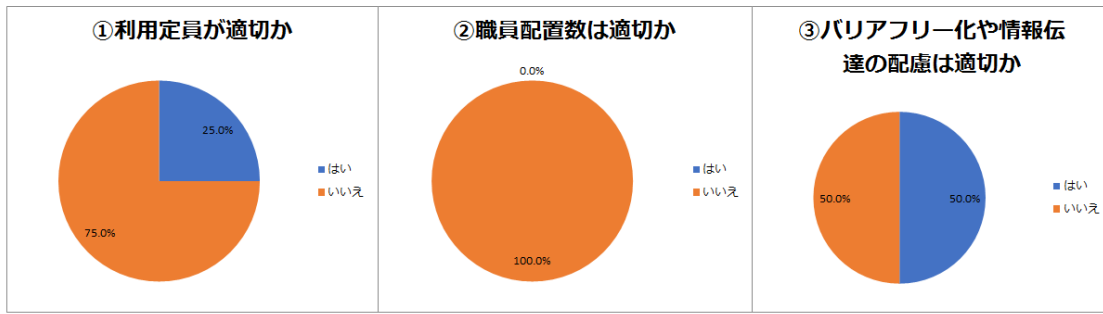


児童発達 【東口】

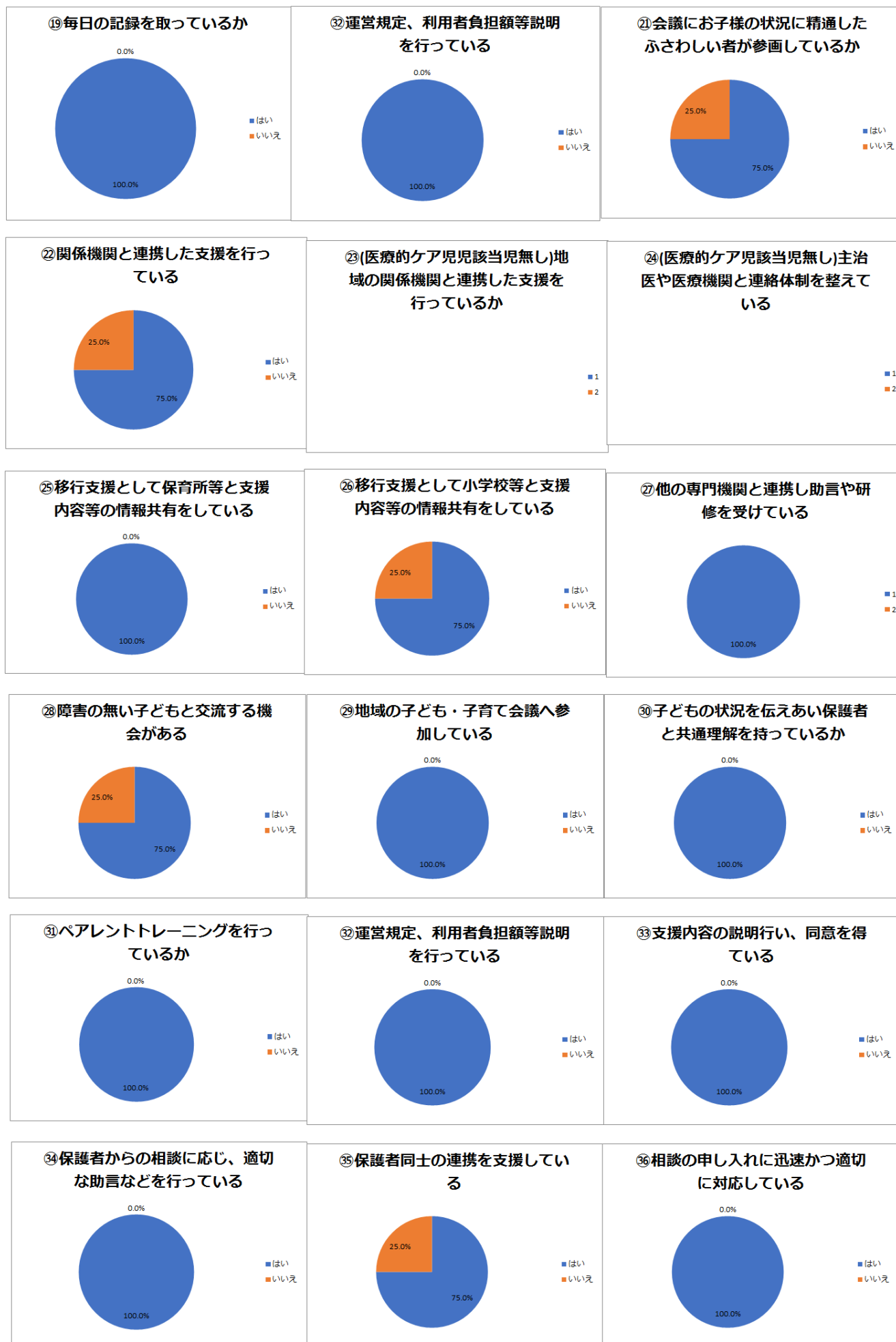




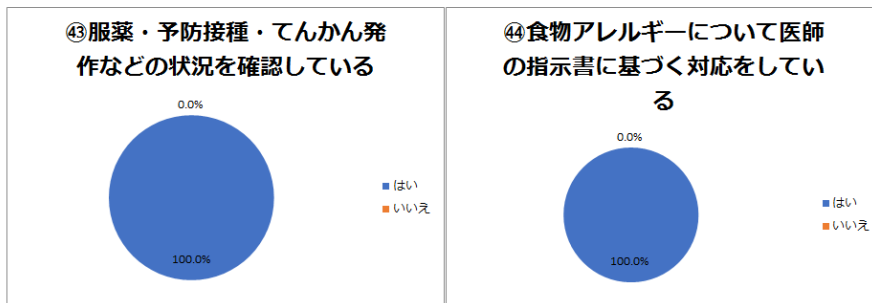
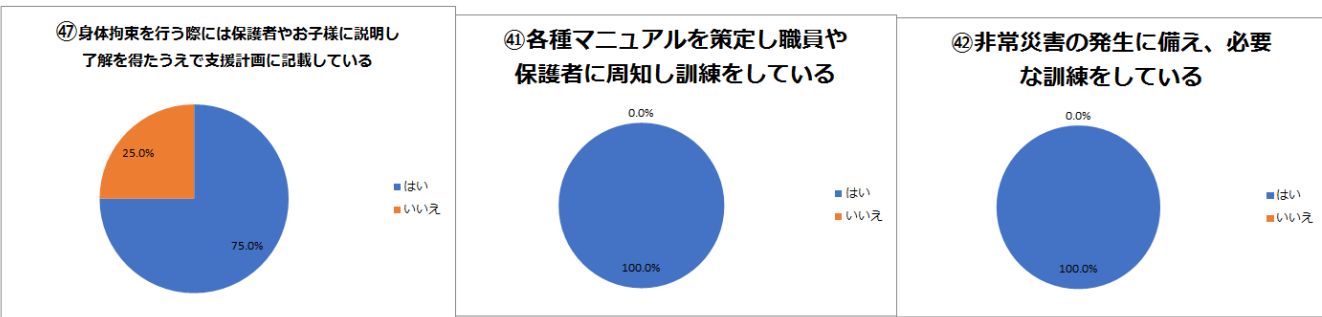
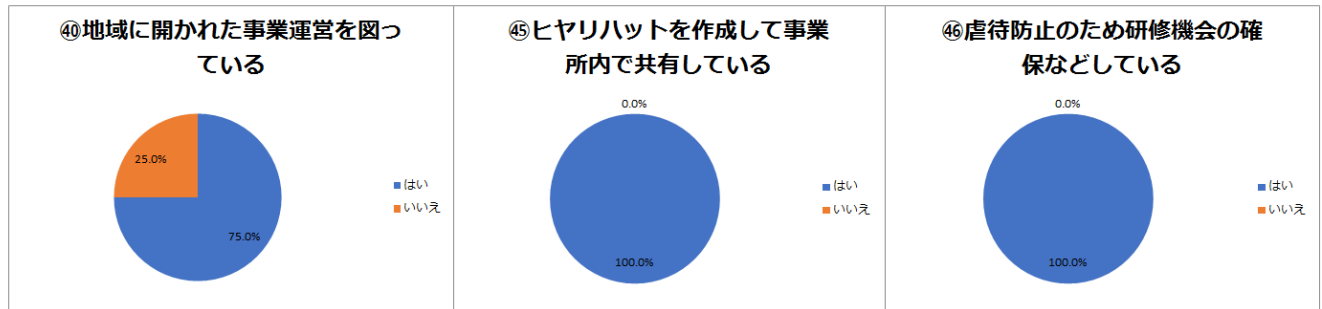
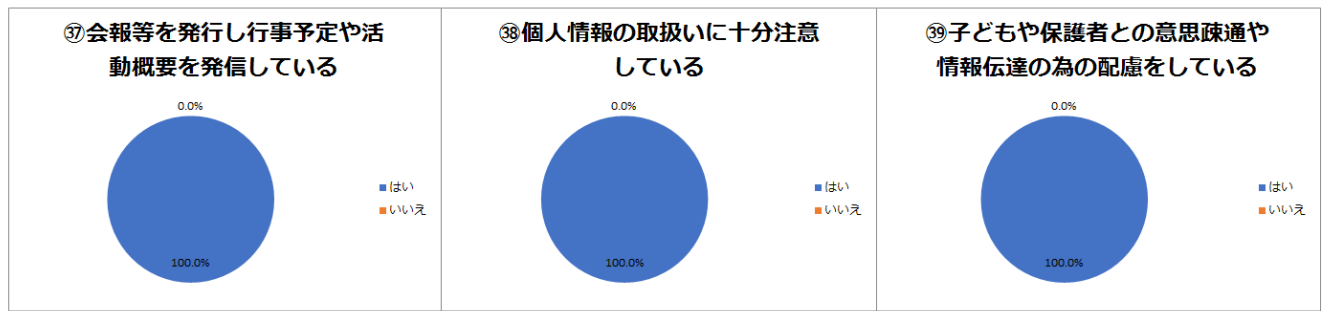
スタッフ評価① 【東口】



スタッフ評価② 【東口】



スタッフ評価③ 【東口】



事業所自己評価シート

平成30年度

職員による自己評価

A環境面

- ・温水がでない事が如何か？
- ・引っ越しをする以外、広さは否めない中で構造化をするしかない

B児童への支援内容

- ・更なる専門性を持てるよう学びを深めなくてはならない

C関係機関との連携

- ・療育センター、幼稚園、保育園と連携していく

D保護者への説明責任・信頼関係

- ・毎日丁寧に行う

E非常対応

保護者による評価

A環境面

- ・集団時に狭さを感じる。玄関部分、ロッカー等名札が気になる。
- ・スペースにおいて限りがある
- ・もう少し広めが良い

B児童への支援内容

- ・十分に対応してくれている
- ・資格について開示してもらいたい

C事業所からの情報発信

- ・満足している が多い

D非常対応

- ・はいが殆どだった

事業所内での分析

【共通点】

- ・環境面に置いてどうしても狭さは毎回ご指摘を受ける。玄関を広くしたりと昨年より改善したが、時間割等を考え、人数配置を考え、構造化による環境も整えてゆきたい
- ・保護者支援について、十分に行ってくれている。丁寧さをとても感じる。

【相違点】

- ・専門性について問われた。
より一層保護者支援にも力を入れたい。

分析・検討してみて...

事業所の強み

- ・子どもの心の育ちについて深く知っている職員や学業に長く携わり経験値高い職員
- ・身体能力優れた感覚統合を伝えられる職員等各専門分野毎に活かせる強みがある

事業所の改善点

- ・研修などを通し、職員の専門性を上げてゆく
- ・そのうえでペアレントトレーニング等保護者支援にも力を入れていく

事業所の改善への取り組み

- ・個別学習において、行った内容についてアセスメント以外でも振り返りを行い、保護者の方への説明をより詳細に伝えていく
- ・環境を整える意味において、玄関周りは新しくする

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

殆どの方が『満足』とあげて下さっていた。

これに甘んじずにさらに細やかにお子様に療育をさせて頂き、大切な時期に向き合ってゆこうと職員一同思った。